

みなとが変わると日本が変わる～21世紀の活力はみなとから～

# 港湾空港ニュース香川

—高松港湾・空港整備事務所だより—

2014

9

月号

<No.185>

## CONTENTS

- 「美讃」一般公開
- 出前講座
- 高松空港夜間調査
- 備讃瀬戸航路の管理について
- リフレッシュ瀬戸内in沙弥島
- インターンシップを終えて



国土交通省 四国地方整備局  
高松港湾・空港整備事務所



## 高速交通と地方の課題

東海道新幹線が開通して今年で50年になります。私が初めて新幹線に乗ったのは40年以上前で、田舎から親父と一緒に初めて四国に来た時のことです。新幹線があったにもかかわらず（新大阪までだったが）、2回の連絡船を含め片道約30時間かかりました。今、そのぐらいい時間がかからないと行けない場所はないと高松からだと小笠原の父島ぐらいいでしょうか。先般田舎に帰った時は約5時間（乗り換え時間等々を含む）と約1～6に短縮されています。

新幹線や空港の整備により、確かに地方は便利になりました。しかし、より高速交通の恩恵を受けているのは大都市ではないでしょうか。例えば空港は、かつては高松空港でも福岡、札幌、仙台便等々いろんな路線がありました。ところが、地方間の路線が消えつつの間にか東京便と那覇便だけになりました。多少の違いはあるものの、どこの空港にも見られる現象です。

びる離島はどんどん過疎化、高齢化が進んでいます。調べたのは昔なので状況は変わっているかもしれませんが、人口増の離島は沖繩の離島と小笠原の父島、屋久島ぐらいいでした。かつて国内に空港が97もあると責められたのですが、そのうち1、3は離島でしかもすべてが外洋にあります。離島の人だって便利になりたいはずで、

とここで、先般、四国にも新幹線という報道がありました。さすがに飛行機で気軽に出かけて買い物とはいきませんが、新幹線で行くというのはあるでしょう。九州では鹿児島ルートが全通し、福岡鹿児島間が日帰り圏内になりました。福岡市まで買い物に出かける例があります。便利になるのはいいことですが、同時に地方の活力を確保する方策も考えないといけません。今、政府は地方創生を進めようとしています。が、当事務所も地域作りを通じて我が国の発展に貢献していきます。

高松港湾・空港整備事務所長

久米 英輝

# 海の日記念行事 「美讚」一般公開



七月二一日（祝）、海の日イベントの一環として毎年行っている海面清掃船兼油回収船「美讚」の一般公開を、高松港内のサンポート地区にて開催しました。

当日は、高松市内の気温が30度を越える真夏日の中、普段は見る機会が少ない海面清掃船の公開とあつて公開開始と同時に多数の方に見学に訪れて頂き、一般公開中は多くの来場者で賑わいました。また、今回も船員の制服による撮影会は好評で、制服を着ての撮影や家族で港クイズに参加頂き、港の役割や美讚の活動内容等について理解

を深めて頂くことが出来ました。

また、当日の来場者の内約7割の方が、たまたま目に入り来場し初めて美讚のことを知ったとご回答されており、美讚のPRの場として有意義な一般公開となりました。なお、丸亀市からこられた高木様が300人目の記念すべき乗船者となりました。当日乗船し、アンケートにご協力頂きました多くの来場者の皆様、ご協力ありがとうございました。

（企画調整課 山崎）



▲パネル展示会場

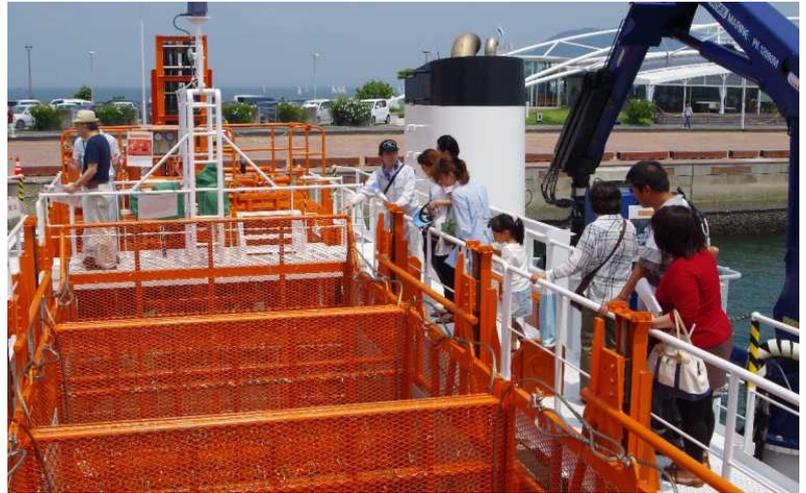


▲美讚一般公開の様子



## 【美讚概要】

1. 船種	海面清掃兼油回収船
2. 船型	双胴型
3. 全長	33.50m
4. 全幅	11.60m
5. 深さ（型）	4.20m
6. 最大喫水	2.64m
7. 総トン数	196トン
8. 最大速力	約14ノット
9. 機関出力	736kw(1000PS)×2基
10. 推進器	4翼可変ピッチプロペラ×2基
11. 回収油タンク	41.3m <sup>3</sup> (20.65m <sup>3</sup> ×2基)
12. ゴミコンテナ	50m <sup>3</sup> (12.5m <sup>3</sup> ×4個)



▲船内見学の様子

## 出前講座



五月九日（金）、新番町小学校の5年生約120人を対象に出前講座を行いました。出前講座では、海のゴミがどこからやってくるのか、海ゴミの種類、また海面のゴミや油を取り除くために「美讚」が日頃行っている業務についてお話ししました。質問コーナーでは、次々と手が上がり「最後の質問！」というまで質問がとまらず、こども達の環境への熱意に感心する一日になりました。

（企画調整課 田村）



▲「美讚」の説明を聞く新番町小学校の皆さん

# 高松空港夜間調査



高松空港は、東京便をはじめとする国内線と上海便等の国際線を合わせた現在6路線が就航、多い日には1日40便の航空機が離発着をしています。一方、滑走路は前回の舗装改良工事から10年以上が経過し、舗装面にクラックやたわみなどの劣化が見られるようになったため、航空機の運航が行われていない夜間に、滑走路の形状を確認するための測量、舗装のたわみ量を測定するFWD調査、舗装面の温度変化により空洞化等の可能性を確認する熱赤外線調査を実施、その結果をもとに、舗装内部の劣化が疑われる箇所は、さらに舗装帯のコア採取を実施しました。

なお、熱赤外線調査については、高速道路等を時速100km程度で高速走行しながら、わだちやクラックなどの路面性状の同時測定が可能で日本に2台しかない最新鋭の車両を使用、空港の調査で使用されるのは今回が初めてということもあり、当日は山陽放送の取材を受けながらの調査となりました。今後は、今回の調査結果をもとに、滑走路の舗装改良工事に向けた検討を行う予定です。

(工務課 西森)



▲測量状況



▲熱赤外線調査車両



▲FWD調査車両



▲コア採取状況

## 備讃瀬戸航路の管理について



【東西を結ぶ海の道】  
瀬戸内海を横断する航路は備讃瀬戸航路と言い、外国貿易上の国際航路であるとともに大阪湾・瀬戸内海諸港と九州間を結ぶ国内航路としても重要な役割を果たしています。

【国による航路の維持管理】  
高松港湾・空港整備事務所では、航路の維持管理として、水深の測量(海の深さを測る)や浚渫工事(海底に堆積した土砂を掘って水深を深くする工事)などを行っています。

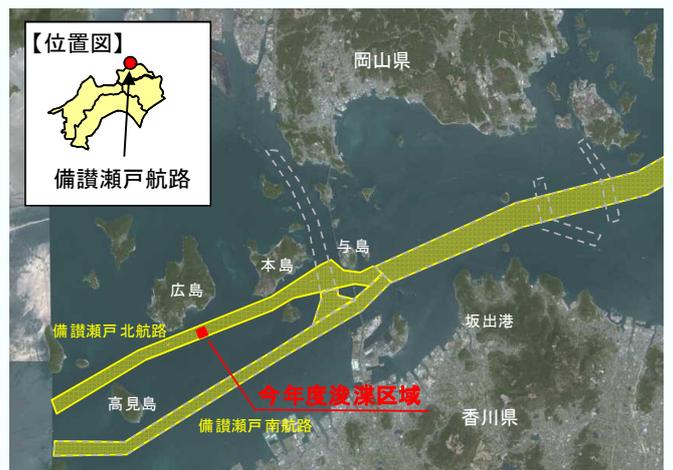
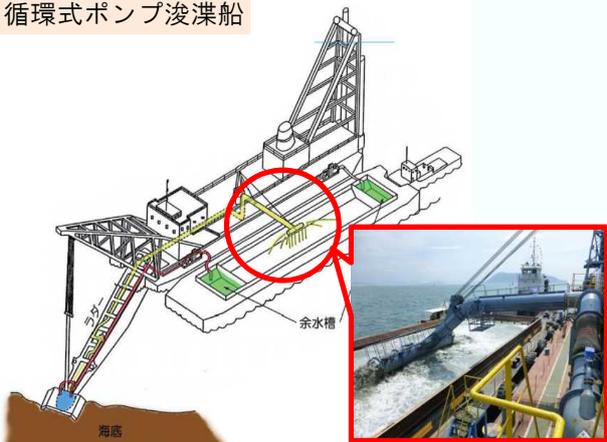
【安全な航行に向けた浚渫工事】  
平成25年度の7月から浅所が確認されている備讃瀬戸北航路の浚渫工事に着手しており、今年度も7月から9月の3ヶ月間、工事を実施しております。

備讃瀬戸北航路浚渫工事では、美しい瀬戸内海の環境を守るために、循環式ポンプ浚渫船という専用に改造したポンプ浚渫船を用い、濁りなどの発生を極力抑えています。工事区域は、一般船舶の航行が禁止されますので、同海域を航行する船舶は十分注意して航行されるようにご協力をお願いします。

(航行禁止区域の詳細については、高松・港湾空港整備事務所のHPにて浚渫工事のお知らせが公開されています。)

(航路管理課 範囲)

循環式ポンプ浚渫船



## 5万トン級岸壁(サンポート高松) 入出港予定

練習船 「弓削丸」	240トン
入港 10月7日(火)	15時00分
出港 10月8日(水)	7時30分
客船 「にっぽん丸」	22,472トン
入港 10月20日(月)	未定
出港 10月20日(月)	10時00分
客船 「にっぽん丸」	22,472トン
入港 10月23日(木)	11時45分
出港 10月23日(木)	未定

【※ご注意下さい】

船の入出港時には、網取用の銃(もやい銃)が放たれる等、大変危険且つ作業の支障となりますので、岸壁付近には近づかないようお願い致します。また、入出港日、時刻はあくまで予定で、前後又は変更する場合があります。

## 「美讃」一般公開

・10月10日  
「くらしと技術の建設フェア」にて瀬戸内海の浮遊ゴミの回収や、事故などで流出した油の回収をしている海面清掃兼油回収船「美讃」を公開いたします。この機会に是非サンポートにお越しください。

場所：高松港  
日時：10月10日(金)  
10:00~15:30



くらしと技術の建設フェア  
四国2014 in高松  
with 土木学会100周年  
100th Anniversary  
平成28年 10月10日(金)・11日(土) 場所 サンポート高松 他  
日時 10月10日(金) 9:30~19:00 10月11日(土) 9:30~18:00  
入場無料

## インターンシップを終えて

— 香川高等専門学校 4年 塩入潤一郎さん —

インターンシップに参加させていただきました。香川高等専門学校の塩入潤一郎です。初めは緊張しましたが、皆さん優しく、多くの方から声をかけていただけたおかげで早く慣れることができました。今回、私は、本当に貴重な体験を数多くすることができ、多くの刺激を受けることができました。この体験を今後活かし、より成長できるように頑張りたいと思います。



▲瀬戸大橋登頂の様子

## リフレッシュ瀬戸内 in 沙弥島

七月五日(土)坂出市・沙弥島にて海浜の清掃活動が行われました。この活動は、清掃活動を通じて美しい瀬戸内海を守ることを目的に、瀬戸内海の路ネットワーク推進協議会が平成5年より毎年行っている活動で六月一日〜八月三十一日の間11府県で実施されます。七月五日の清掃活動には、約500人の方々が参加され、大家富海岸・沙弥島に漂着した浮子やプラスチック容器など多くのゴミを回収し、美しい景観を取り戻されました。また、今年全体拠点地となった坂出市では、清掃活動後にミュージックライブ、



▲開会式の様子



▼浜辺での清掃活動

キッズダンスのイベントも開催されました。今後もこのような清掃活動を通じて、美しい海が保たれることを願います。  
(企画調整課 八木)

### ●高松港湾・空港整備事務所

〒760-0011  
高松市浜ノ町2番9号  
TEL087-851-5522  
FAX087-826-1210

### ●坂出港分室

〒762-0002  
坂出市入船町1-5-26  
TEL0877-46-0311  
FAX0877-45-4689



国土交通省・四国地方整備局  
高松港湾・空港整備事務所

【ホームページアドレス】

<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/takamatsu/>

お気軽にアクセスしてください♪  
皆さんからのお便りもお待ちしています。

『海とみなとの相談窓口』全国共通フリーダイヤル

おーいによくなれみなど  
**0120-497-370**

受付時間\*：9:30~12:00と13:00~17:00  
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

\*一部の地域を除きます。